

# 第77回 鹿児島県陸上競技選手権大会 兼 第77回国民体育大会陸上競技県予選会 要項

- 1 主催 一般財団法人鹿児島陸上競技協会
- 2 後援 鹿児島県教育委員会 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県中学校体育連盟
- 3 期日 2022年7月2日（土） 競技開始 9時00分（予定）  
2022年7月3日（日） 競技開始 9時00分（予定）
- 4 会場 白波スタジアム
- 5 種目

## 7月2日（土）

### 【男子】

100m, 400m, 1500m, 10000m, 5000mW, 400mH  
棒高跳, 走幅跳, 砲丸投, やり投, 十種競技前半

### 【女子】

100m, 400m, 1500m, 10000m, 5000mW, 100mH, 400mH  
棒高跳, 走幅跳, 砲丸投, やり投, , 七種競技前半

### 【男子ジュニア】

A100m, B100m, ~~300m~~, 1500m, B走幅跳

### 【女子ジュニア】

A100m, B100m, ~~300m~~, 1500m, 100mYH

## 7月3日（日）

### 【男子】

200m, 800m, 5000m, 3000mSC, 110mH  
走高跳, 三段跳, 円盤投, ハンマー投, 十種競技後半

### 【女子】

200m, 800m, 5000m, 3000mSC  
走高跳, 三段跳, 円盤投, ハンマー投, 七種競技後半

### 【男子ジュニア】

**300m**, 800m, B3000m, 5000m, 110mJH, 300mH, B円盤投, Aハンマー投

### 【女子ジュニア】

**300m**, 3000m, 300mH

**※参加申込み人数によっては、競技種目の実施日を変更する場合がある。  
詳細はプログラム編成後、ホームページで告知する。**

- 6 参加資格 参加制限
- 2022年度鹿児島陸上競技協会登録者であること。
  - 国民体育大会へ「ふるさと選手」として出場可能な選手については、本協会が出場を認める場合がある。その際には所属都道府県の認知書が必要となる。
  - 2021年4月1日より2022年6月5日までに、別途資料標準記録（公認記録）を突破した選手のみが参加できる。県外在住の者は記録証明書もしくは記録を証明できる書類を添付のこと。ただし、各種目ターゲットナンバーを上限とする。なお同記録多数によりターゲットナンバーを超過する場合は、この限りではない。**  
また、標準記録を突破していない者で、正当な理由が存在し過去の記録が認められる選手については、本協会が特別に出場を認める場合がある。鹿児島陸協に問い合わせること。また、上記期日までに標準記録を突破できず、全国高校総体南九州地区予選会で初めて標準記録を突破した選手については、追加申し込みを認める。大会終了翌日6月20日（月）17時までに直接陸協事務局に申し込むこと。
  - 同一人のお出場種目数の制限はない。
  - 同一人が選手権の部・ジュニアの部の同一種目に兼ねて出場はできない。規格が違う種目は同一種目とみなさない（例：110mHとJ110mJHや投擲物の重量が違う場合など）
  - ジュニアAは、2004年4月2日～2006年4月1日までに生まれた者、ジュニアBは、2006年4月2日～2008年4月1日までに生まれた者で、中学生は3年生のみが出場できる。
- 7 競技規則 2022年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項による。  
ならびに本競技会は、ユニフォーム広告規程を適用する。

8 参加申込要領 (1) 申込様式

メール申込とする。本協会のホームページから申込ファイルをダウンロードして、必要事項を入力したExcelファイルを下記アドレスへメール(添付)にて送信のこと。(申込ファイルに団体名を入れて保存のこと。)メール受付後確認メールを送信する。数日以内に返信がない場合は、鹿児島陸協に問い合わせること。

**※申込ファイル名およびメール件名には、必ず所属名と大会名を入れて送信すること。また、メール本文には、送信者氏名および連絡先を記載すること。**

申込アドレス 中学 kariku-chu@po2.synapse.ne.jp  
 高校 kariku-kou@po2.synapse.ne.jp  
 一般 kariku-han@po2.synapse.ne.jp

(2) 申込期限 2022年6月8日(水) 17:00必着

**※申込期限(時間)を過ぎたものは受付しない  
 メールの送信エラー等で送受信できなかったものも受付しない**

(3) 申込料 個人種目 1種目 中学生 1,000円 高校生1,200円 一般2,000円  
 混成競技 2,500円(高校・一般に関わらず)

(4) **申込料はエントリーリスト公開後(6/21公開予定)、エントリーが確定した種目のみ、下記口座へ振り込むこと。振込期間は6月21日(火)からとし、6月26日(日)を期限とする。**

振り込みの際は、通信欄に団体名・金額明細を記入のこと。電子申し込みの場合は、振込名義欄に所属団体名を入力すること。

ゆうちょ銀行 一七九店 当座:0055205  
 口座記号番号 01750-0-55205  
 加入者名 一般財団法人鹿児島陸上競技協会

**※申込期限までに入金がない場合(翌日までに確認ができない場合)は、出場を認めない。**

(5) 留意事項

- 未登録者は申込の事前に必ず登録手続きをし、申込書には登録番号を必ず記載すること。未登録者は、大会に参加できない。
- 学連登録の大学生は本協会交付のナンバーカードを使用する。登録申請をしていない場合は、本協会HP上にある登録申請書(学連登録者用)にて申請をすること。
- 申込ファイルに記録(公認記録)と突破した大会名・期日・風速(風速が必要な競技のみ)を必ず記載すること。**

9 表彰

選手権優勝者には、選手権賞(楯)を授与する。3位までに入賞した者に賞状を授与する。男女各1名に最優秀賞(玉川杯)を授与する。

10 競技上の規定

(1) スパイクのピンの長さは9mm以下のものとする。但し、走高跳は12mm以下のものを使用する。競技用靴の厚さについては、WAシューズ規定を適用する。(TR5.5) ただし、フィールド競技用靴については、日本陸連の示す移行措置を適用し、現行販売されているフィールド競技用靴(スパイク・スローイングシューズ)については、靴底厚確認のための計測は行わない。

(2) ジュニア種目のうち、300m・800m・1500m・3000m・5000m・300mHはタイムレースとする。

(3) 下記の種目は、制限時間を設け、時間超過した場合は競技を中止させる場合もある。5000m(男子16分、女子20分、J男子18分) 10000m(2周遅れ) 5000mW(男子32分 女子40分)

(4) ハードルの規格

種別	種目	高さ	1台目まで	ハードル間	10台目以降	ハードル台数
男子	110mH	1.067m	13.72m	9.14m	14.02m	10
	J110mJH	0.991m	13.72m	9.14m	14.02m	10
	J300mH	0.914m	45m	35m	10m	8
	400mH	0.914m	45m	35m	40m	10
女子	100mH	0.838m	13m	8.5m	10.5m	10
	J100mYH	0.762m	13m	8.5m	10.5m	10
	J300mH	0.762m	45m	35m	10m	8
	400mH	0.762m	45m	35m	40m	10

(5) 走高跳について

種目	種別	練習	バーの上げ方	
走高跳	男子	1m70/1m90	1m75から2m00まで5cmずつ	2m00以降3cmずつ
	女子	1m40/1m60	1m45から1m65まで5cmずつ	1m65以降3cmずつ
棒高跳	男子	自己申告	3m21から4m01まで20cmずつ	4m01以降10cmずつ
	女子	自己申告	2m21から3m01まで20cmずつ	3m01以降10cmずつ

※天候その他の条件により変更することがある。混成競技については高さや練習の内容をフィールド審判長が決定する。

- (6) 三段跳について  
踏切板は、男子12m、女子10mの位置に設定する。

(7) 投てき用器具の規格

種別	砲丸	円盤	ハンマー
男子	7.26kg	2kg	7.26kg
女子	4kg	1kg	4kg
男子ジュニア		B 1.5kg	A 6kg

※混成競技も上記規格に準ずる。

11 その他

- (1) 申込期限以降の申込は一切認めない。
- (2) 申込料入金の確認が取れないもの、書類不備のもの、メール以外での申し込みは受理しない。
- (3) エントリー確定後、出場取り消しがあっても、登録料および申込料は返金しない。
- (4) 大会中の事故は、応急処置のみで一切の責任を問わない。
- (5) スポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- (6) タイムテーブルは、番組編成後ホームページに記載する。
- (7) 記録証明書が必要な者は、本部まで申し出ること。1部200円で発行する。
- (8) 本大会は、九州陸上競技選手権大会の予選会を兼ねる。
- (9) 各種目6位までの入賞者で、九州陸上競技選手権大会に参加希望する選手は、鹿児島陸協ホームページ内九州選手権のページを確認し各自で申し込み手続きをとること。
- (10) 個人情報の取り扱いについて。
- ①大会プログラムに掲載する。
  - ②記録掲示板、ホームページに掲載する。
  - ③競技場内アナウンスに使用する。
  - ④競技結果等、報道機関、関係各所に提供する。
  - ⑤優勝記録や大会記録等、次年度以降もプログラム等に掲載する。
  - ⑥写真や映像が各報道機関やメディアに公開されることがある。